

意見提出フォーマット

再意見提出者	沖電気工業株式会社
--------	-----------

意見項目	意見内容
(1) ワイヤレスブロードバンドの今後の展望(2015 年ごろや2020 年ごろのワイヤレスブロードバンドのサービスイメージ、システムイメージなど)	
(2) ワイヤレスブロードバンドを実現するための課題(周波数の確保、国際標準化・研究開発の推進、利用環境の整備)	
(3) 関連する国内外の動向と課題	
(4) その他、将来のワイヤレスブロードバンドによるサービスやシステムに関する事項	

意見募集において寄せられた意見に対する意見

No.	意見提出者	寄せられた意見に対する意見内容
-----	-------	-----------------

40	クアルコムジャパン株式会社	<p>国際協調を考慮した周波数割当は長期的な観点では望ましい。しかし、すでに制度化されている無線システムの周波数移行を伴う場合は、各システムの事情を考慮した上で慎重に決定されることが望ましい。</p> <p>950MHz RFID について、周波数を UMTS900 のセンターギャップである 915～925MHz に移行する案があがっている。950MHz RFID の市場は黎明期であり、周波数を移行する場合、システム導入が先送りされ、市場の立ち上がりの遅れが懸念される。これを最小限に抑えるために、少なくとも具体的な周波数移行計画を、本年 7 月の検討報告に明記されることを強く望む。2012 年 7 月から新しい周波数で運用開始できることが望ましい。</p>
47	ソフトバンクモバイル株式会社、ソフトバンクテレコム株式会社、ソフトバンク BB 株式会社	同上
58	日本エリクソン株式会社、ノキアシーメンスネットワークス株式会社、ノキアジャパン株式会社、ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社	同上。
59	パナソニック株式会社	同上。